

明日の自分のために、  
未来の社会のために

# 静岡大学 公開講座 2020



しずっぴー

## CONTENTS

受講にあたって	3
公開講座一覧	4
講座案内	
教養を高める	6
科学・自然に親しむ	14
身体を動かす	22
その他の大学開放事業	23
主要会場へのアクセス	31



---

# 公開講座

---

静岡大学では、本学の専門的、総合的な教育・研究機能を開放することによって、地域社会に対し広く学習の機会を提供することを目的として、1978（昭和53）年より実施しています。

静岡と浜松にキャンパスをもつ静岡大学の特徴を生かし、県内各地で開催します。



## 1 受講対象者

原則として、どなたでも受講できます。ただし、講座により受講対象を限定している場合がありますので、各講座の「対象」の欄をご覧ください。

## 2 実施会場

会場は、講座によって異なります。各講座の「会場」の欄をご覧ください。なお、主要会場への交通案内については、31～35ページをご参照ください。

## 3 申込方法

各講座の「申込方法」の欄をご確認ください。お申込後、受講料の納入方法や会場など、詳細について連絡を差し上げます。なお、それぞれの講座は一部を除き先着順となりますので、定員に達した場合にはお断りすることもあります。予めご了承ください。

## 4 修了証書の授与

修了された方には静岡大学より修了証書を発行します。

## 5 お問い合わせについて

講座内容や、その他受講に関するお問い合わせは、各講座の「問合せ」欄に記載されている連絡先をお願いいたします。

種別	講座名	日程	会場	ページ
教養を高める	日本人の知らない世界 [全15回]	4/18、5/9・16・ 30、6/6・20・ 27、7/4・11、 9/19、10/17・ 24、11/7・21 (いずれも土曜日)	静岡キャンパス	6
	静岡の自然と文化～東 部・伊豆半島を中心に～	6/6 (土)	プラサヴェルデ (沼津市)	8
	巡礼路から見る世界 ～サンティアゴ、イン グランド、四国遍路～	7/18 (土)	静岡県男女共同 参画センター「あ ざれあ」	9
	第3回 邦人作品の調べ	8/30 (日)	静岡市葵生涯学 習センター(アイ セル21)	10
	市民社会と法～家族と おカネにまつわる法に ついて～ [全5回]	10/10、11/14、 12/5、1/9、 2/13 (いずれも土曜日)	静岡市葵生涯学 習センター(アイ セル21)	11
	人工知能技術の発展と 社会の変化	11/7 (土)	浜松キャンパス	12
	和と洋の江戸時代の音 楽を聴こう～バロック 音楽と地歌箏曲～	3/13 (土)	静岡市葵生涯学 習センター(アイ セル21)	13


種別	講座名	日程	会場	ページ
科学・自然に親しむ	私のミカン～ミカンの 通年管理教室～ [全5回]	5/19、7/7、 9/8、11/10、 3/2 (いずれも火曜日)	農学部附属地域 フィールド科学教 育研究センター	14
	作って学ぶ、工学部の 化学実験	7/23(木) または 8/1(土)	浜松キャンパス	15
	紅茶作りに挑戦しよう	7/28(火)	農学部附属地域 フィールド科学教 育研究センター	16
	遺伝子の世界を見てみ よう [全2回]	8/6(木)・7(金)	静岡キャンパス	17
	愛おしさから読み解く くだもの多様性 ～園芸と民藝の融合～ [全3回]	8/21、9/25、 11/27 (いずれも金曜日)	藤枝市生涯学習 センター、 道の駅下賀茂温泉 湯の花、 健康文化交流館 「来・て・こ」	18
	体験!大学の化学実験 [全2回]	8/22(土)・23(日)	静岡キャンパス	20
	静岡大学キャンパス ミュージアム公開講座 2020 [全5回]	10/10・17・24・ 31、11/7 (いずれも土曜日)	静岡キャンパス	21
身体を動かす	安心登山・アウトドア 活動のための読図とナ ヴィゲーションスキル (初級編)	5/23(土)	静岡キャンパスお よび屋外	22

## 日本人の知らない世界

The World Japan Doesn't Know

講座内容	<p>グローバル化が進んでいる現在、静岡空港の海外への増便につれ、静岡にいながら外国の人に出会う、或いは静岡の人が海外へ出かける機会が多くなっています。外国の方を迎えたり、或いは外国に行ったりする際、多方面からの知識が必要とされています。本講座は世界中の地域や国の言語、芸術、文学、文化などについて学びます。それぞれの専門領域からの講義を通して、日本と世界の関係に触れまた知識を深めることができます。(https://www.facebook.com/JingdaZhongguoJiangzuo/)</p>
日 程	<p>4月18日、5月9日・16日・30日、6月6日・20日・27日、7月4日・11日、9月19日、10月17日・24日、11月7日・21日(すべて土) [全15回] 14:00~16:00 (4/18は13:00~16:00 (13:00 ~13:50、14:00 ~16:00)、10/17は10:00 ~12:00)</p>
講 師	<p>人文社会科学部准教授 張 盛開 (中国語言語学)          人文社会科学部教授 埋田重夫 (中国言語文化)          人文社会科学部教授 朴 根好 (アジア経済論)          人文社会科学部准教授 大原志麻 (スペイン史・比較文化)          人文社会科学部教授 小二田誠二 (日本言語文化)          人文社会科学部教授 南 富鎮 (日、中、韓比較文学)          人文社会科学部教授 鈴木実佳 (英文学・文化)          人文社会科学部教授 安永 愛 (フランス文学)          人文社会科学部教授 大園正彦 (ドイツ語言語学)          国際連携推進機構特任准教授 比留間洋一 (文化人類学)          人文社会科学部教授 堀 博文 (言語学)          人文社会科学部教授 田村充正 (比較文学・比較文化)          人文社会科学部教授 Steve Redford (アメリカ文学)          学長補佐室特任教授 ダリウス・グレニジ (地球科学・比較文化)</p>



プログラム	<p>4/18 「静大世界講座入門」(張)                  4/18 「中国の文学と思想」(埤田)                  5/9 「第四次産業革命とアジア経済」(朴)                  5/16 「スペインの魔女ーバスク地方を中心に」(大原)                  5/30 「日本の文字」(小二田)                  6/6 「日、中、韓の文学をめぐって」(南)                  6/20 「日本とイギリスの茶文化と芸術」(鈴木)                  6/27 「フランスへの誘い」(安永)                  7/4 「ドイツへの誘い」(大園)                  7/11 「日本のベトナム人介護士」(比留間)                  9/19 「ハイダ(カナダ先住民)の世界」(堀)                  10/17「ロシア語・ロシア詩」(田村)                  10/24「アメリカの個人主義とは」(Redford)                  11/7 「世界のパワースポットはどこ?」(グレニジ)                  11/21「中国のことばと文化」(張)</p>
会場	<p>静岡大学静岡キャンパス 人文社会科学部B棟 301教室                  ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。</p>
受講料	無料
定員	60人
対象	一般市民
申込方法	<p>メール・葉書・QRコードのいずれかによりお申し込みください(先着順)。                  (メール) zhang.shengkai@cii.shizuoka.ac.jp                  (葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836                  静岡大学人文社会科学部総務係宛                  ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。</p> 
申込期間	4月10日(金)まで
問合せ	<p>静岡大学人文社会科学部 張 盛開研究室                  ☎(FAX兼用) 054-238-4513                  (メール) zhang.shengkai@cii.shizuoka.ac.jp</p>
後援	静岡県教育委員会

## 静岡の自然と文化 ～東部・伊豆半島を中心に～

Exploring Shizuoka's Nature and Culture:Focusing on the eastern Shizuoka prefecture and the Izu Peninsula

講座内容	静岡県東部は、世界文化遺産・富士山や伊豆半島ジオパークに代表されるように、独特の自然・文化を有する地域です。自然は一般に恵みと災害という相反する二つの顔をもち、静岡では特にそれが顕著ですが、両者とうまく付き合うことで静岡独自の地域づくりが実現できます。本講座では、自然の恩恵と脅威と付き合う方法を探るとともに、美術（アート）という切り口から地域を眺め、活性化する方途を考えます。
日 程	6月6日（土） 13:00～16:15
講 師	地域創造学環教授 小山真人（火山学、歴史地震学） 静岡大学名誉教授 白井嘉尚（芸術学、美術教育）
プログラム	13:00～14:30「世界遺産・富士山と伊豆半島ジオパーク」（小山） 14:45～16:15「地域のカ×アートのカ～静岡での試み～」（白井）
会 場	プラサ ヴェルデ（ふじのくに千本松フォーラム）302会議室 ※会場までの地図は、P35の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	80人
対 象	一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください（先着順）。 <input type="text" value="FAX"/> 054-238-4295 <input type="text" value="メール"/> kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp <input type="text" value="葉書"/> 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学地域創造教育センター 地域人材育成・プロジェクト部門宛 ※氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。
申込期間	4月27日（月）～5月27日（水） ※定員になり次第締め切ります。
問 合 せ	静岡大学地域創造教育センター 地域人材育成・プロジェクト部門 ☎054-238-4817（平日9:30～16:00）
後 援	静岡県教育委員会、沼津市教育委員会（予定）

# 巡礼路から見る世界 ～サンティアゴ、イングランド、四国遍路～

The Pilgrimages in the World :  
The Camino de Santiago, England and Shikoku Henro

講座内容	世界には様々な巡礼路があり、そこを歩く人々同士、あるいは巡礼者と地元住民の間で交流が持たれることで、新しい文化が生まれ育まれていきます。この講座では日本でも有名なフランスなどからスペイン北西部のサンティアゴ・デ・コンポステーラへの巡礼路を中心に、中世イングランドに生きた女性たちの巡礼や日本の四国遍路の事例も交えた講義を聴くことで、巡礼とそれが生み出す文化について学んでいきます。
日 程	7月18日(土) 10:00～15:40
講 師	静岡大学名誉教授 今野喜和人(比較文学文化) 人文社会科学部准教授 大原志麻(西洋史) 立命館大学経済学部教授 田辺加恵(スペイン史) 人文社会科学部教授 久木田直江(中世英文学) 愛媛大学法文学部教授 胡 光(日本近世史)
プログラム	10:00～10:50「サンティアゴ巡礼の歴史と現状」(今野) 11:00～11:50「体験的現代サンティアゴ巡礼」(大原) 12:50～13:40「サンティアゴ土産考」(田辺) 13:50～14:40「中世を旅した女たち」(久木田) 14:50～15:40「四国遍路と世界遺産」(胡)
会 場	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」2F大会議室 (静岡市駿河区馬淵1-17-1)
受 講 料	無料
定 員	130人
対 象	研究者、学生、一般市民
申込方法	FAX・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="checkbox"/> FAX 054-237-3612 <input type="checkbox"/> 葉書 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学人文社会科学部総務係宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、連絡先、メールアドレス(本学学生の場合は所属学部、学籍番号)、受講したい講座名を明記してください。
申込期間	6月18日(木)～7月17日(金)
問 合 せ	静岡大学人文社会科学部 花方寿行研究室 <input type="checkbox"/> メール hanagata.kazuyuki@shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 第3回 邦人作品の調べ

Tune of Japanese works

講座内容	小学校・中学校の音楽では、《赤とんぼ》や《浜辺の歌》など、日本の自然や四季の美しさを味わうために歌唱教材が指定されています。しかし学校で習う曲以外にも、日本人作曲家たちが書いたものの中には情緒溢れる作品がたくさんあります。本講座では、昨年度に行った第1回、第2回の公開講座に引き続き、教科書には載っていない日本人作曲家の歌曲、器楽曲（ピアノ、箏、サクソフォーンなど）を演奏しながらご紹介します。
日 程	8月30日（日） 14:00～16:00
講 師	教育学部講師 服部慶子（ピアノ・音楽教育）他
テ ー マ	邦人作品を聴こう
会 場	静岡市葵生涯学習センター（アイセル21）ホール ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	100人
対 象	一般市民・生徒・教員
申込方法	電話によりお申し込みください（先着順）。 静岡市葵生涯学習センター（アイセル21）宛 TEL 054-246-6191（第2・4月曜を除く） ※氏名、電話番号、受講したい講座名をご連絡ください。
申込期間	7月1日（水）～ 8月14日（金）
問 合 せ	静岡市葵生涯学習センター ☎054-246-6191
共 催	静岡市葵生涯学習センター
後 援	静岡県教育委員会

市民社会と法 ～家族とおカネにまつわる法について～ Civil Society and Law : Civil Law about Family and Money	
講座内容	4年目を迎えた地域法実務実践センターによる公開講座「市民社会と法」。 今年度は日常生活にとりわけ密接にかかわる家族やおカネにまつわる民法について、近年の法改正をふまえた最新の状況や中国法など国際的な動向を民法研究者3名がお話します。
日 程	10月10日(土)、11月14日(土)、12月5日(土)、1月9日(土)、2月13日(土) [全5回] 13:30～15:30
講 師	地域法実務実践センター客員教授 上原裕之(民法・民事訴訟法) 地域法実務実践センター客員教授 宮下修一(民法(消費者法)) 地域法実務実践センター教授 朱 曄(民法・中国法)
プログラム	10/10「相続法の歴史と現在・1」(上原) 11/14「相続法の歴史と現在・2」(上原) 12/5 「消費者保護に関わる法の最新動向」(宮下) 1/9 「日中の相続法・比較法的検討」(朱) 2/13 「現代家族法の現状と課題」(朱)
会 場	静岡市葵生涯学習センター(アイセル21) 第31集会室 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受講料	無料
定 員	30人
対 象	一般市民
申込方法	電話によりお申し込みください(先着順)。 静岡市葵生涯学習センター(アイセル21) 宛 ☎TEL 054-246-6191(第2・4月曜を除く) ※氏名、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名をご連絡ください。
申込期間	9月1日(火)～9月30日(水)
問 合 せ	静岡市葵生涯学習センター ☎054-246-6191
共 催	静岡市葵生涯学習センター
後 援	静岡県教育委員会

## 人工知能技術の発展と社会の変化

Development of Artificial Intelligence Technology and Social Changes

講座内容	情報学部は、人間・環境・情報技術が調和する「情報社会」を目指し、2016年度から3学科（情報科学科、行動情報学科、情報社会学科）体制で教育・研究をおこなっています。本公開講座では、ここ数年発展が目覚ましい人工知能技術について技術の現状と今後の社会への影響を、各学科の教員がそれぞれの立場からお話し、議論します。「テクノフェスタin浜松」、「情報学部保護者懇談会」に合わせて開催いたしますので、奮ってご参加ください。
日 程	11月7日(土) 10:35~12:00
講 師	情報学部准教授 山本泰生(帰納推論、知識発見、人工知能基礎) 情報学部准教授 李 皓(現代経済学、経営システム、エージェントベースシミュレーション、ゲーミングシミュレーション) 情報学部講師 藤岡伸明(産業・労働社会学、社会調査論) 情報学部准教授 狩野芳伸(自然言語処理)
プログラム	10:35~10:50「人工知能による科学発見の現状と将来」(山本) 10:55~11:10「人工知能とシミュレーションで作る社会」(李) 11:15~11:30「人工知能と雇用の未来」(藤岡) 11:30~12:00「人工知能技術の発展と社会の変化」(狩野)
会 場	静岡大学浜松キャンパス 共通講義棟 共21教室 ※会場までの地図は、P33の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	70人
対 象	興味のある方ならどなたでも
申込方法	メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="checkbox"/> メール chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書 〒432-8011 浜松市中区城北3-5-1 静岡大学情報学部 地域連携推進室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業を明記してください。
申込期間	10月1日(木) ~ 10月26日(月)
問 合 せ	静岡大学情報学部 地域連携推進室 ☎053-478-1579
後 援	静岡県教育委員会

## 和と洋の江戸時代の音楽を聴こう ～バロック音楽と地歌箏曲～

Concert in Japanese and Western music in the Edo period :  
Baroque music and KOTO music

講座内容	西洋音楽の父と呼ばれるJ.S.バッハとG.F.ヘンデルは共に1685年生まれ作曲家で、バロック時代を代表する音楽家です。一方、江戸時代に発生した「箏曲」は八橋検校によって創始されました。彼の亡くなった年は1685年。奇遇にも和と洋の音楽家の生年と没年は同じです。そしてバロック時代といえ、現在は古楽器として親しまれている「リコーダー」「チェンバロ」などの楽器で多くの作品が演奏されていました。日本では「箏」の他、室町時代末に伝来した「三味線」も進化を遂げ、地歌など多くの三味線音楽が発達した時期でもあります。この講座では、和と洋のこの時代の作品を重ね合わせて聴くことで共通点と相違点を探ります。
日 程	2021年3月13日(土) 14:00～16:00
講 師	教育学部准教授 長谷川 慎(音楽教育(日本音楽))他
テ ー マ	和と洋の江戸時代の音楽を聴こう
会 場	静岡市葵生涯学習センター(アイセル21)ホール ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	100人
対 象	一般市民・生徒・教員
申込方法	電話によりお申し込みください(先着順)。 静岡市葵生涯学習センター(アイセル21)宛 TEL 054-246-6191(第2・4月曜を除く) ※氏名、電話番号、受講したい講座名をご連絡ください。
申込期間	2021年1月18日(月)～2月26日(金)
問 合 せ	静岡市葵生涯学習センター ☎054-246-6191
共 催	静岡市葵生涯学習センター
後 援	静岡県教育委員会

## 私のミカン～ミカンの通年管理教室～

My mandarin tree

講座内容	庭先に果樹が植えてあるけど、世話の仕方が良く分からない！これから、果樹の栽培を始めてみたい！という方を対象とした講座です。一年を通じて、一緒に楽しく作業しながら、果樹栽培の基本的な知識と技術を習得しましょう。収穫時にはミカンのプレゼントもあります。
日 程	5月19日(火)、7月7日(火)、9月8日(火)、11月10日(火)、3月2日(火) [全5回] 13:30～15:30
講 師	技術部技術専門員 成瀬博規(果樹) 技術部技術職員 周藤美希(果樹) 農学部准教授 八幡昌紀(果樹園芸学)
プログラム	5/19 「着花管理」 7/7 「粗摘果」 9/8 「仕上げ摘果」 11/10「収穫」 3/2 「整枝・剪定」
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド会議室 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受講料	10,000円
定 員	10人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-644-4641 <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、講座名を明記してください。
申込期間	4月16日(木) まで
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500 (センター事務室)
後 援	静岡県教育委員会



## 作って学ぶ、工学部の化学実験

Experience of synthesis experiment at faculty of engineering

講座内容	地域で学ぶ中高生を対象に、現在学んでいる理科の内容が大学での学びにどのようにつながっているのかを理解できる場を設けます。本講座では工学部2年生が受講する化学実験の「色素の合成」を通して、実験での学びを経験することにより、自身の学ぶ理科の重要性を理解することを目的とします。
日 程	7月23日(木) または8月1日(土) 14:00~17:00 ※両日とも内容は同じ
講 師	工学部教授 植田一正(材料有機化学) 技術部技術専門職員 草薙弘樹(有機化学) 技術部技術職員 早川敏弘(有機化学)
テ ー マ	色素の合成と染色
会 場	静岡大学浜松キャンパス 工学部8号館 化学第2実験室 ※会場までの地図は、P33の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	各回20人
対 象	中学生・高校生(保護者同伴可)
申込方法	メールによりお申し込みください。 静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正宛 (メール) ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp ※希望日、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、講座名を明記してください。
申込期間	6月22日(月) ~ 7月10日(金)
問 合 せ	静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正 (メール) ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

<h2 style="text-align: center;">紅茶作りに挑戦しよう</h2> <p style="text-align: center;">The challenge of making black tea</p>	
講座内容	お茶にはいろいろな種類がありますね。その種類は製造方法の違いから大きく三つに分けられます。不発酵茶、半発酵茶、発酵茶の三つです。同じチャの葉から、製造方法を変えることで、緑茶も紅茶もできるんですよ。今回は藤枝フィールドの茶畑で採れた茶葉を使って、紅茶作りを体験し、茶について学びます。
日 程	7月28日(火) 13:00~16:00
講 師	農学部教授 稲垣栄洋(作物) 技術部技術専門員 西川浩二(作物) 技術部技術専門職員 成瀬和子(作物)
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受講料	1,000円
定 員	20人
対 象	小学生とその保護者、一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-644-4641 <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢(学年)、郵便番号、住所、電話番号、FAX、メールアドレス、講座名を明記してください。
申込期間	4月1日(水) ~ 5月29日(金)
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500(センター事務室)
後 援	静岡県教育委員会

# 遺伝子の世界を見てみよう

Welcome to the gene world

講座内容	遺伝子組換え実験によく使用されるオワンクラゲの緑色蛍光タンパク質 (GFP) や、遺伝子組換え技術を用いて作製されるiPS細胞など、近年の日本人によるノーベル賞受賞により、遺伝子組換え技術やヒトゲノム等の話題が以前にも増して身近なものになっています。本講座では、自分の爪や髪の毛からDNAを抽出して観察したり、光る大腸菌を作り出すといった、遺伝子に関する簡単な実験を体験してもらうことにより、遺伝子組換え技術に関する正しい知識と考え方を身につけてもらうことを目的としています。
日 程	8月6日(木) 10:00~17:00 8月7日(金) 10:00~15:00 [全2回]
講 師	グリーン科学技術研究所准教授 道羅英夫 (ゲノム科学) グリーン科学技術研究所特任助教 兼崎 友 (微生物学) 技術部技術職員 森内良太 (生命科学) 技術部技術職員 柿添崇文 (環境科学)
プログラム	8/6 「爪や髪の毛からDNAを抽出する」(道羅・森内) 8/7 「光る大腸菌を観察する」(兼崎・柿添)
会 場	静岡大学静岡キャンパス グリーン科学技術研究所遺伝子実験棟 P1実験実習室・セミナー室 ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
受講料	無料
定 員	20人
対 象	県内高校生
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください。 静岡大学グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟管理室宛 〔FAX〕 054-238-4926 〔メール〕 gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp ※2日間とも参加できる方に限ります。参加希望者は高校を通して申し込んでください。なお、申込者は各校3名までとし、多数の場合は学校単位で抽選とさせていただきます。
申込期間	6月15日(月) ~ 7月10日(金)
問 合 せ	静岡大学グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟管理室 ☎054-238-4926
後 援	静岡県教育委員会

## 愛おしさから読み解くくだもの多様性 ～園芸と民藝の融合～

Appreciate a diversity of fruit culture with your sense of intimacy: A fusion of Engei and Mingei

講座内容	それぞれのくだものやその品種が持つ多様な歴史や個性に注目し、それを大切に作ってきた人の思いを知ることによって「愛おしい」と思う気持ちを起こしてもらいたい。くだものが民藝品のように人々の生活に寄り添う特別なものになってほしい。そんな思いで始めた本講座も4年目になりました。本年は、静岡市を出て、藤枝市、南伊豆町で出張講座を開催するとともに、静岡市では茶歌舞伎にヒントを得たリンゴの食べ比べ大会を実施します。さらにたくさんの世界の奥深さを知っていただきたいと思っています。
日 程	8月21日(金)、9月25日(金)、11月27日(金) [全3回] 14:00～16:30
講 師	農学部准教授 松本和浩(園芸学) ※各回、ゲストをお呼びします。
プログラム	①8/21 「志太梨の歴史とナシの多様性を知ろう」 ②9/25 「パパイヤと南伊豆のくだもの多様性を知ろう」 ③11/27 「リンゴを食べ比べ味の違いを知ろう」
会 場	①藤枝市生涯学習センター(藤枝市茶町1-5-5) ②道の駅下賀茂温泉湯の花(賀茂郡南伊豆町下賀茂157-1) ③健康文化交流館「来・て・こ」302活動室 ※③の会場までの地図は、P35の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	①50人、②50人、③30人
対 象	くだもの歴史、品種、味等の多様性またはそれらを活かした地域活性化に興味がある消費者、生産者

申込方法	<p>各回ごとに申し込みが必要です。 講座ごとに申込先が異なりますのでご注意ください。 いずれも電話によりお申し込みください（先着順）。</p> <p>①藤枝市産業振興部農林課農業振興係宛 TEL 054-643-3266（土日祝日を除く9:00～17:00）</p> <p>②特定非営利活動法人 南伊豆町農林水産物直売所湯の花宛 TEL 0558-62-3191（9:00～16:00）</p> <p>③健康文化交流館「来・て・こ」宛 TEL 054-202-4300（日曜を除く9:00～21:00）</p> <p>※氏名、住所（市町村まで）、電話番号、受講理由をお知らせください。</p>
申込期間	<p>①6月5日（金）～、②7月3日（金）～、③9月4日（金）～ 各回10:00から電話受付開始</p>
問 合 せ	<p>①藤枝市産業振興部農林課農業振興係 ☎054-643-3266 ②特定非営利活動法人 南伊豆町農林水産物直売所湯の花 ☎0558-62-3191 ③健康文化交流館「来・て・こ」 ☎054-202-4300</p>
共 催	<p>静岡市駿河生涯学習センター、静岡市南部勤労者福祉センター</p>
後 援	<p>静岡県教育委員会</p>

<h2>体験!大学の化学実験</h2> <p>Let's Try Chemical Experiment for University Curriculum</p>	
講座内容	大学の専門実験実習で行われている化学実験を体験いただくことができます。「ナイロンの合成と着色」実験では実際にナイロンを合成し、酸性染料を用いた着色実験を行います。「ルミノールの合成と発光実験」では推理小説やドラマでおなじみのルミノールを合成し、合成したルミノールを用いた化学発光の実験を行います。どちらか1日だけの参加も可能です。
日 程	8月22日(土)、23日(日) [全2回] 10:00~16:00
講 師	グリーン科学技術研究所教授 近藤 満 (無機化学、錯体化学)
プログラム	8/22「ナイロンの合成と着色」 8/23「ルミノールの合成と発光実験」
会 場	静岡大学静岡キャンパス 共通教育C棟 205室北 (理学部化学科専門実験室) ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
受講料	無料
定 員	30人
対 象	中学生、高校生(保護者の同伴可能)、理科教育の関係者
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 静岡大学グリーン科学技術研究所(理学部化学科) 近藤 満宛 <input type="text" value="FAX"/> 054-238-3045 <input type="text" value="メール"/> kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、生年月日、受講したいプログラム名を明記してください。
申込期間	5月1日(月) ~ 7月26日(日)
問 合 せ	静岡大学グリーン科学技術研究所(理学部化学科) 近藤 満 ☎054-238-4763
後 援	静岡県教育委員会

## 静岡大学キャンパスミュージアム公開講座2020

A lecture open to the public in campus museum of  
Shizuoka University

講座内容	静岡大学の静岡キャンパスは有度山西麓のユニークな環境に立地し、豊かな自然と歴史遺産がいたるところにあります。静岡大学キャンパスミュージアムでは、こうしたキャンパス資源を教育や地域との連携に生かすことを視野に、生物調査などを実施してきました。講座では、本学の教員等を講師として、キャンパスの自然と歴史遺産を現地で観察しながら調査研究の成果を紹介したり、キャンパスミュージアム内でスライドや標本の観察をおこないます。
日 程	10月10日(土)・17日(土)・24日(土)・31日(土)・11月7日(土) [全5回] 10:00~12:00
講 師	理学部非常勤講師 (ふじのくに地球環境史ミュージアム教授) 岸本年郎 (昆虫分類学) 理学部准教授 徳岡 徹 (環境応答学) 人文社会科学部准教授 山岡拓也 (考古学) 理学部准教授 石橋秀巳 (地球科学) 技術部 宮澤俊義 (生物学・放射線)
プログラム	10/10「キャンパス内のアリ探索」(岸本) 10/17「大学構内の植物探訪」(徳岡) 10/24「石器の見方～石器の作り方と種類～」(山岡) 10/31「静岡のマグマ学」(石橋) 11/7 「地上最強生物クマムシの観察と実験」(宮澤)
会 場	静岡大学静岡キャンパス内 ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	20人
対 象	一般市民、学生、小中高生 (中学生以下は保護者同伴)
申 込 先	メール・FAX・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="メール"/> su-museum@adb.shizuoka.ac.jp <input type="text" value="FAX"/> 054-238-4312 <input type="text" value="葉書"/> 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学学術情報部研究協力課宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名及びプログラムを明記してください。
申込期間	8月3日(月)～9月18日(金)
問 合 せ	静岡大学学術情報部研究協力課 ☎054-238-4316
後 援	静岡県教育委員会

## 安心登山・アウトドア活動のための読図と ナビゲーションスキル（初級編）

Basics of navigation and map reading skill for mountaineering

講座内容	第三次登山ブームと呼ばれる中、軽微な遭難が増え、とりわけ道迷い遭難の比率が高くなっています。安全で確実な登山やアウトドア活動のために地図読みを学びたい登山者を対象に、基礎的な読図の方法やコンパスの利用の仕方を学びます。移動中の読図はもちろん、地図を登山前のリスク管理にどう役立たせるかなど、実践的なテーマをカバーしています。
日 程	5月23日（土） 9:30～16:30
講 師	教育学部教授 村越 真（野外活動） オリエンテーリング日本チャンピオン 小泉成行（野外活動）
会 場	静岡大学静岡キャンパスおよび屋外 ※詳細は受講者にお知らせします。
受 講 料	3,500円
定 員	25人
対 象	登山・アウトドア活動を行う一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください（先着順）。 <input type="checkbox"/> FAX 054-237-6347 <input type="checkbox"/> メール kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛 ※氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号（できるだけ携帯電話）、年齢、性別、講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	4月1日（水）～ 4月20日（月）
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422
共 催	特定非営利法人M-nop
後 援	静岡県教育委員会



---

# その他の 大学開放事業

---

静岡大学では、公開講座以外にも、それぞれの学部などで市民向けのさまざまな催しをおこなっています。ここではその一部を紹介します。

# サイエンスカフェ in 静岡

## ■サイエンスカフェとは？

「サイエンスカフェ in 静岡」は、主に本学理学部の研究者を講師に迎え、最先端のサイエンスの話を聴きながらコーヒーを楽しむカフェとして、2006年12月にオープンしました。中高生から熟年の方々まで幅広い世代に、身近な興味ある話題から普段触れることのない最先端科学まで、多くの話題を取りあげることによって、科学に対する興味や新しい視点を提示することができれば幸いと思い取り組んでいます。

くつろいだ雰囲気の中で、最先端の科学の話題に耳を傾けていただければと思います。コーヒーとお菓子を用意してお待ちしております。

■定員 150人(先着順) ※事前申込不要

■受講料 無料

■会場 B-nest静岡市産学交流センター(ペガサート6階)

プレゼンテーションルーム

■開場 17:00

■開講時間 18:00~19:30

## ■問い合わせ

サイエンスカフェ 11代目店長 弓削達郎(静岡大学理学部物理学科)

TEL: 054-238-3080(理学部総務係)

E-mail: sci-cafe@suml.cii.shizuoka.ac.jp

## ■サイエンスカフェin静岡の情報

ホームページ: <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/sciencecafe/>

メルマガ: <https://www.mag2.com/>(まぐまぐ!)

「サイエンスカフェin 静岡 メルマガ支店」で検索

静大テレビジョン: <http://sutv.shizuoka.ac.jp/subchannel/173>  
(過去の動画をご覧いただけます)

■主催 静岡大学理学部

## サイエンスカフェ in 静岡

## 第30シーズン(2020年3月から)開催スケジュール

回	日時	タイトル	講師
143	3月19日 (木)	はやぶさ2の挑戦 【開催延期】	宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 月崎竜童
		小惑星探査機「はやぶさ2」は、イオンエンジンによって7年約50億kmにおよぶ深宇宙航行を完了し、2020年12月に地球帰還を果たします。「はやぶさ2」は何故、小惑星Ryuguにいったのか、そこで待ち受けていた困難を如何に解決し、3億km先で60cmの着陸精度を実現したのか解説します。	
144	4月23日 (木)	化学の目で見る「豊かな海」	理学部地球科学科 久保篤史
		沿岸地域は陸や大気からの物質流入により、外洋域に比べ非常にダイナミックに環境が変化する場所です。人間活動が沿岸地域の炭素・生元素(窒素・リン・ケイ素)に与える影響について紹介します。また、そこから見えてくる豊かな海とは何なのか考えてみましょう。	
145	5月21日 (木)	虚数の生み出す「玲瓏なる境地」	理学部数学科 足立真訓
		虚数と聞くと、空想上の頼りないものという語感がありますが、虚数を用いて関数を調べると、種々の関数の本質を明瞭に捉えられます。複素数を用いた微分積分学(複素解析学)の魅力をご紹介します。オイラーの公式、岡潔博士の研究など、マスメディアでも見かける話題にも立ち寄ります。	
146	6月25日 (木)	野生遺伝資源に学ぶイネの生き様	国立遺伝学研究所 佐藤 豊
		イネを含むすべての作物は、人為選択により野生の植物が変化し栽培環境に適応しています。この変化を栽培化と呼びます。本講演では、野生のイネの特徴とともに約1万年の稲の栽培化の過程で生じた様々な変化を紹介します。そして、野生イネ遺伝資源から見えてくるイネの環境適応戦略を考えてみたいと思います。また、野生の稲遺伝資源を多数保有する拠点としての国立遺伝学研究所の活動も紹介します。	
147	7月30日 (木)	高温超伝導体の超伝導機構の研究	理学部物理学科 嶋田大介
		高温超伝導体が発見されて30年以上たちました。超伝導体のトンネル伝導度を測定することでフェルミ面近傍の電子の状態密度を測定することができます。この測定によって超伝導機構を解明する研究について解説します。	

# 浜松 RAIN 房

## ものづくり理科地域支援ネットワーク

### ■浜松RAIN房とは？

地域ぐるみで「ものづくり・理科教育」を支援していくネットワークです。静岡大学工学部を中心に、市、浜松商工会議所、地元企業、市民グループなどとの連携を広げ、このネットワークで地域のイベントや講座などへの支援を行っていきます。

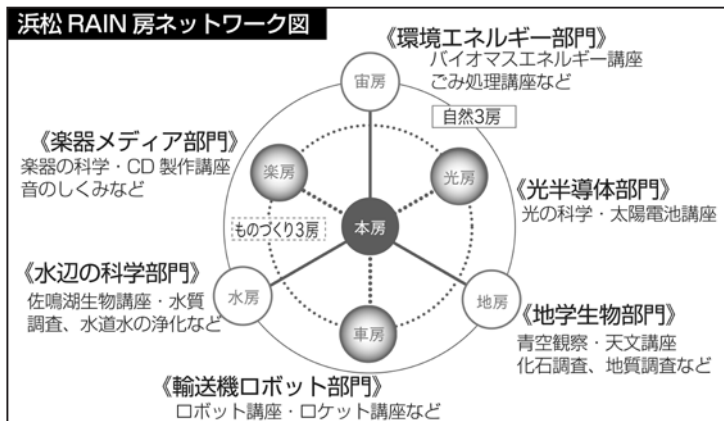
### ■浜松RAIN房のネットワーク

ものづくり3房（車房・楽房・光房）、自然3房（水房・地房・宙房）と本房の7つの房で構成されます（下図参照）。名称は、虹色の7色にかけて『レインボウ』としています（房＝クラスター：ネットワークのグループ）。RAIN房の『RAIN』は、RAIN=RAApport between Industry & Nature（産業と自然との協調関係）をあらわしています。

### ■どんなことをするのか？

浜松RAIN房では、ネットワークに連携する団体の情報を集約・発信するとともに、各地域でのイベント（ものづくり講座や理科実験）に教材の提供や講師の派遣などを行い、理科教育を身近に感じていただく活動を展開していきます。浜松RAIN房のホームページには、この地域で行われるものづくり・理科教室等の情報が掲載されています。ぜひご覧ください。

浜松RAIN房ホームページ <http://train1.eng.shizuoka.ac.jp>



### ■お問い合わせ

浜松RAIN房

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部内

☎053-478-1759 / FAX053-478-1757

E-mail : [trainbow@ipc.shizuoka.ac.jp](mailto:trainbow@ipc.shizuoka.ac.jp)

<http://train1.eng.shizuoka.ac.jp/>

# グリーンサイエンスカフェ

## ■グリーンサイエンスカフェとは？

平成25年に発足した「グリーン科学技術研究所」の教員が、研究者の夢や失敗談、ときには笑いを交えて個々の研究を紹介します。今年も、地元の高校生が展開しているユニークな研究紹介の場を設けます。気楽に科学の話題に耳を傾けてみませんか？

■会 場 [静岡開催] B-nest静岡市産学交流センター  
[浜松開催] 浜松科学館

## ■開催スケジュール

[静岡] (1) (2) (4) : 18:00~19:30 (3) : 10:00~16:00

- (1) 6月12日(金) 講師：鈴木哲朗(浜松医科大学教授/  
静岡大学グリーン科学技術研究所客員教授)
- (2) 7月17日(金) 講師：本橋令子(グリーンバイオ研究部門教授)
- (3) 11月14日(土)、15日(日) 講師：近藤 満(グリーンバイオ研究部門教授)  
※11月のグリーンサイエンスカフェは、静岡祭・キャンパスフェスタの  
企画として、静岡大学静岡キャンパスにて開催予定です。
- (4) 12月18日(金) 講師：二又裕之(グリーンエネルギー研究部門教授)

[浜松] 時間はいずれも14:00~15:30

- (1) 6月20日(土) 講師：鈴木哲朗(浜松医科大学教授/  
静岡大学グリーン科学技術研究所客員教授)
- (2) 7月11日(土) 講師：本橋令子(グリーンバイオ研究部門教授)
- (3) 11月21日(土) 講師：二又裕之(グリーンエネルギー研究部門教授)

■受講料 無料

■定 員 [静岡] 60名(先着順) ※事前申込不要  
[浜松] 50名(事前申込制) ※申込方法は後日ウェブサイトに掲載

■お問い合わせ 静岡大学学術情報部研究協力課  
TEL : 054-238-4264  
E-mail : kenkyu2@adb.shizuoka.ac.jp

## しずおか哲学 café

「しずおか哲学café」は、誰かが抱いている疑問を、みんなで立ち止まって考える場です。哲学の専門的な知識は必要ありません。一人ひとりの価値観や生き方を尊重しながら、対話を通じて問いを共有し、ともに考えましょう。

- 会 場 スノドカフェ七間町（静岡市葵区七間町7-8）  
TEL：054-260-6173
- 開催日時 2020年4月4日、6月6日、8月1日、10月3日、12月5日、  
2021年2月6日  
いずれも土曜日15:00～18:00（受付14:30）
- 参加費 一般1,000円／学生500円（フリードリンク、お菓子付）
- 申込方法 事前の申込みは不要です。当日お気軽にお越しください。
- 問い合わせ 堂園俊彦（静岡大学人文社会科学部）  
E-mail：dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp

※各回のテーマなど詳細は、Facebook（しずおか哲学caféで検索）をご覧ください。

## 死生学カフェ

死生学カフェは、生きること、死にゆくこと、かけがえのないものを失うことなど、生と死にかかわる多様な課題について出会いと探究の姿勢を大切にしながら、対話を試みる場です。

- 会 場 スノドカフェ七間町（静岡市葵区七間町7-8）  
TEL：054-260-6173
- 開催日時 2020年5月16日、7月18日、9月19日、11月21日、  
2021年1月16日、3月20日  
いずれも土曜日15:00～18:00（受付14:30）
- 参加費 一般1,000円／学生500円（フリードリンク、お菓子付）
- 申込方法 事前の申込みは不要です。当日お気軽にお越しください。
- 問い合わせ E-mail：shiseigakucafe@gmail.com

※これまでのテーマなど詳細は、Facebook（<https://www.facebook.com/shiseigakucafeshizuoka/>）をご覧ください。

## 静岡大学・読売新聞連続市民講座

■開催時期 2020年5月～11月

※開催日時、テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。

<http://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 あざれあ（静岡県男女共同参画センター）

■受講料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ

静岡大学地域創造教育センター地域人材育成・プロジェクト部門  
☎054-238-4817 E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

## 静岡大学・中日新聞連携講座

■開催時期 2020年10月～2021年1月（予定）

※開催日時、テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。

<http://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 静岡大学浜松キャンパス

■受講料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ

静岡大学地域創造教育センター地域人材育成・プロジェクト部門  
☎054-238-4817 E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

## 市民開放授業

### ■市民開放授業とは

静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放するものです。生涯学習の要請に応えるとともに、本学と地域社会の連携をより一層深めていくことを目的としています。

### ■市民開放授業の特徴

- 高等教育レベルの高度で体系的、先進的な内容を受講することができます。
- 大学の正規の授業科目を開放することから、大学での授業を理解するだけの学力を有していることを前提としています。ただし、高等学校などの卒業証明書の提出は必要ありません。
- 大学の正規の授業科目を受講していただきますが、単位の認定は行いません。したがって、単位認定試験は行いません。また、修了証明書等の発行も行いません。

### ■市民開放授業のメリット

- 静岡大学の正規学生と一緒に受講していただきますので、若い世代の学生と交流をもちながら、学ぶことができます。
- 構内の生協（食堂・書店など）や附属図書館を利用することができます。また、一時保育施設を利用することもできます（有料、静岡キャンパスのみ）。

### ■受講の方法

3月下旬（前学期分・2020年は開催中止）、9月下旬（後学期分）に静岡と浜松で事前説明会を行っています。詳しくはお問い合わせください。

### ■お問い合わせ・資料請求

静岡大学地域創造教育センター 市民開放授業係  
〒422-8529 静岡市駿河区大谷836  
TEL: 054-238-4817 FAX: 054-238-4295  
E-mail: kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp



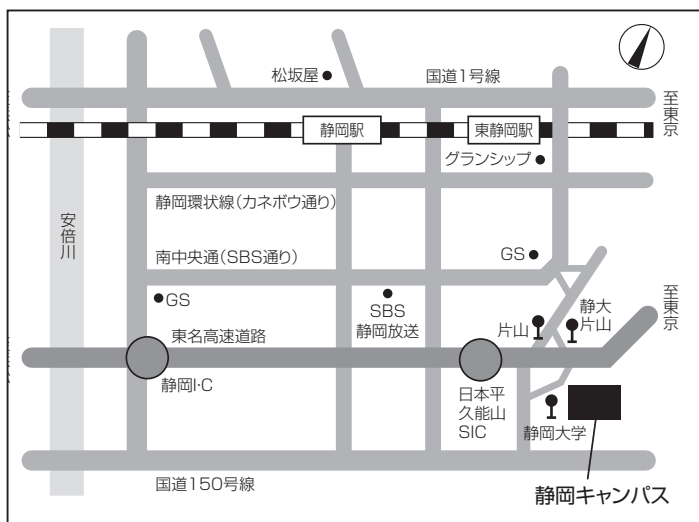
---

# 主要会場への アクセス

---

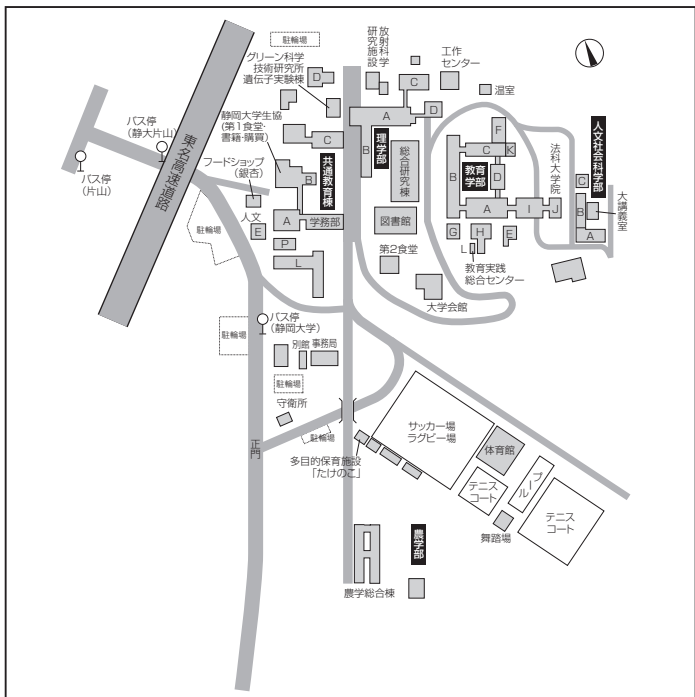
## ■静岡大学静岡キャンパス

所在地：静岡市駿河区大谷836



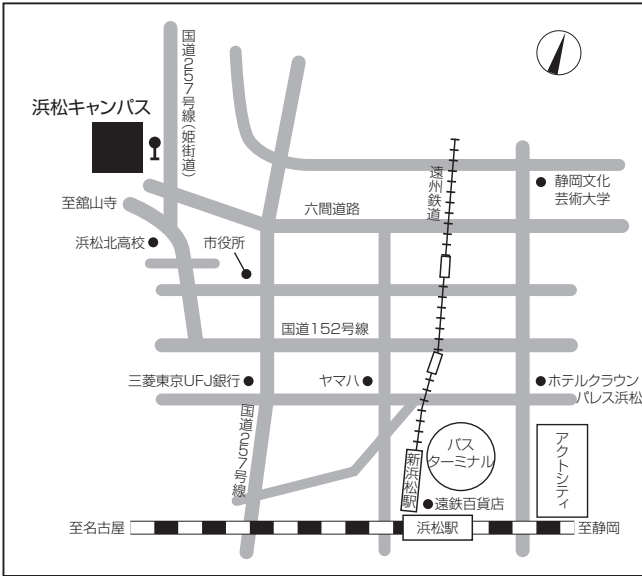
### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8番乗り場から、「静岡大学」または「東大谷」行きに乗車し、「静岡大学」または「静大 片山」バス停下車（所要時間約25分、1時間に5～7本運行）。※静岡駅午後発の「東大谷」行きバスは「静岡大学」バス停を經由しないため、「片山」バス停で降りてください。「片山」と「静大 片山」バス停は位置が異なりますのでご注意ください。
2. JR静岡駅からタクシーで約15分。



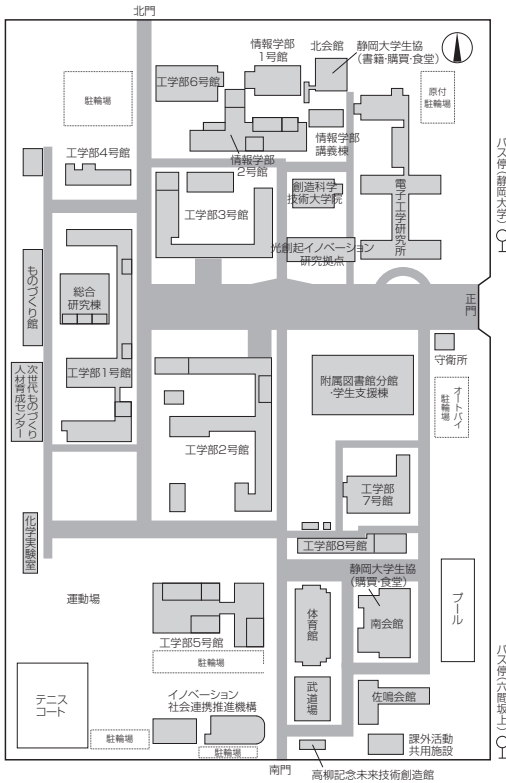
■静岡大学浜松キャンパス

所在地：浜松市中区城北3-5-1

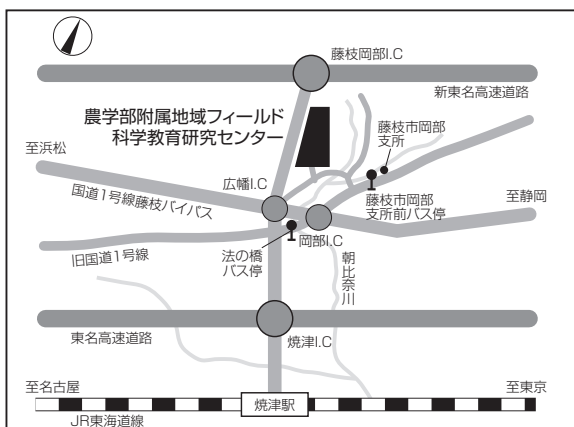


交通案内

1. JR浜松駅北口バスターミナルより、遠州鉄道バス15番または16番乗り場から乗車し(全路線)、「静岡大学」バス停(所要時間約20分、1時間に10本程度運行)。
2. JR浜松駅からタクシーで約10分。



## ■静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター

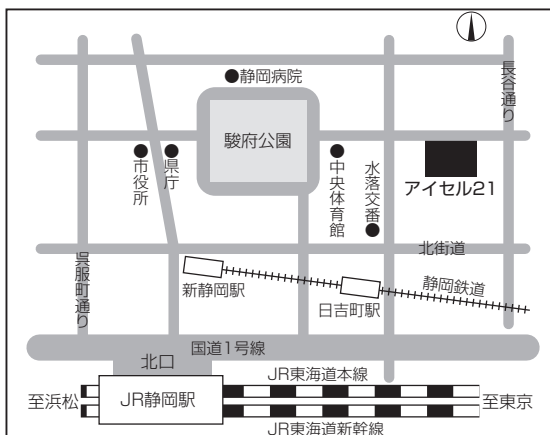


所在地：  
藤枝市仮宿63

### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス4番乗り場から、「藤枝駅前行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約40分）。
2. JR藤枝駅しずてつジャストラインバス2番乗り場から「新静岡行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約20分）。
3. JR焼津駅からタクシーで約15分。
4. 東名高速道路焼津インターより車で約10分、国道1号線藤枝バイパス広幡インターより車で約5分。

## ■静岡市葵生涯学習センター（アイセル21）

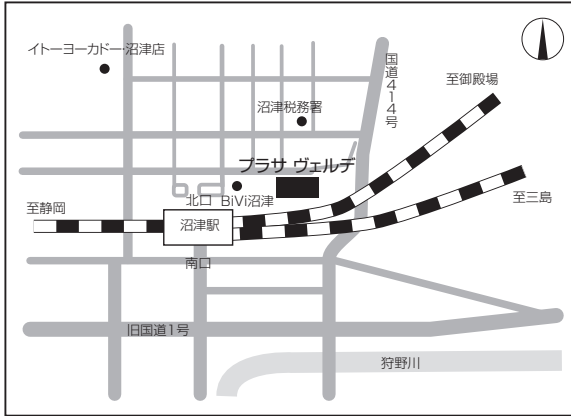


所在地：  
静岡市葵区東草深町  
3-18

### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「県立総合病院行き」（県立病院高松線）に乗車し、「アイセル21」バス停下車。
2. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「駿府浪漫バス」に乗車し、「中央公民館前」バス停下車。
3. JR静岡駅北口より徒歩30分。
4. 静鉄新静岡駅より徒歩20分。
5. 静鉄日吉町駅より徒歩15分。

## ■ プラサ ヴェルデ (ふじのくに千本松フォーラム)



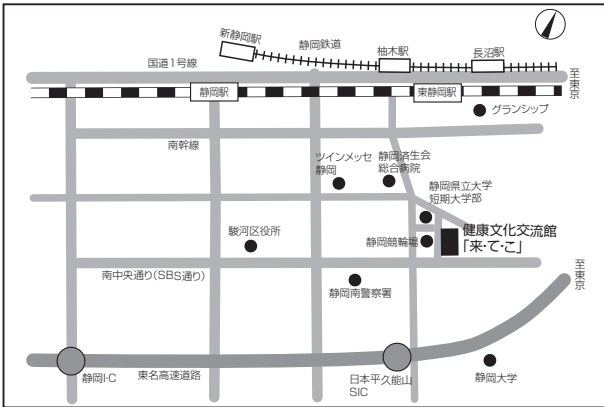
所在地：  
沼津市追手町  
1-1-4

### 交通案内

JR沼津駅北口より徒歩3分

## ■ 健康文化交流館「来・て・こ」

所在地：静岡市駿河区小鹿2-25-45



### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8番乗り場から、「静岡大学」「東大谷」「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行き(美和大谷線)に乗車し、「競輪場入口」バス停下車。
2. JR静岡駅南口しずてつジャストラインバス21番乗り場から、みなみ線(内回り、外回り)に乗車し、「小鹿営業所」バス停下車。







## 発 行

---

静岡大学地域創造教育センター  
地域人材育成・プロジェクト部門

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

☎054-238-4817 FAX054-238-4295

E-mail: [kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp](mailto:kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp)

URL: <http://www.lc.shizuoka.ac.jp/>

パンフレットに掲載されている情報は 2020 年 2 月  
現在のものです。

都合により内容が変更される場合がありますので、事  
前に各講座問い合わせ先へご確認ください。